

# 基礎教養科目

担当者・講義内容

## 基礎教養科目 ナンバリングコード付番ルール

ナンバリングコードは、各科目についており、各学科ごとに、以下のコードを組み合わせ、その科目の水準、履修順序、授業形態などをあらわしています。

## ①開設部門コード＋②履修規定上の位置付け＋③通し番号

(例 哲学・・・007-D-001 → 基礎教養科目 基礎的内容の科目)

①開設部門コード 

基礎教養 007
----------

## ②履修規定上の位置づけ

A	各学部学科等の専門科目で、必修科目又は選択必修科目の位置付けと認められるもの。
B	各学部学科等の専門科目で、選択科目の位置付けと認められるもの。
C	各学部学科等の専門科目で、自由科目の位置付けと認められるもの。
D	総合基礎科目(基礎教養科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、外国語科目)
E	資格関係(学芸員・教職課程)科目
F	大学院科目
G	その他

## ③通し番号

基礎教養科目 (007)

区分	定義
001～100	基礎的内容

平成 29 年度 複数学部共通の基礎教養科目一覧表

授 業 科 目		法学部	経済学部	文学部								理学部			国際社会科学部	
		法学政治	経済経営	哲学	史学	日文	英文	下文	フ文	心理	教育	物理	化学	数学	生命科学	国際社会科学科
哲学・思想	哲学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	美とロゴス(半期2単位)															
	論理学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西洋倫理学史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	東アジアと日本の倫理思想			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	現代思想			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	科学の考え方			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	思想史			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	応用倫理学			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中国の思想と文化	平成 29 年度 休講															
文学と芸術文化	言語と文化			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	比較文学			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	芸術学	平成 29 年度 休講														
	舞台・映像芸術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本美術史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	西洋美術史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	音楽史	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本の伝統芸能	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会科学の基礎	法学			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本国憲法(半期2単位)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	政治学			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	社会学			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	経済学	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
歴史と地域文化	イスラム世界			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ヨーロッパ世界			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	東アジア世界			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南アジア世界			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	神話学講義(2年生以上)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	歴史に見る日本	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	歴史に見る世界	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	宗教の現在	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自然科学の基礎	現代科学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	数学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	歴史の中の数学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	時間・空間・物質の科学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	環境・エネルギーの化学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	生物学1(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	生物学2(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
心と身体	心理学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	スポーツと健康を考える	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	スポーツ科学演習	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
現代の課題	生命論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	エコロジー(環境問題の基礎)(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	エコロジー(環境問題とエネルギー)(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福祉			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ボランティア論			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ジェンダーと文化	平成 29 年度 休講														
	記録保存と現代	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	記録管理と組織(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	生活と法(半期2単位)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	アジアを学ぶ(半期2単位)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ベーシック・スキル	日本語表現法(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	キャリア・デザインⅠ(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	キャリア・デザインⅡ(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	キャリア・デザインⅢ(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	インターンシップと仕事経験(2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	アカデミック・スキルズ(半期2単位)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	英語で学ぶ日本事情-文化・社会・科学(半期2単位)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	海外語学研修(2単位)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	海外フィールド研修(欧州・日本研究)(2単位)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	海外フィールド研修(東アジア研究)(2単位)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	海外フィールド研修(国際環境協力研究)(2単位)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自校史	近代日本と学習院															○

1. ○印は、当該学科の所属学生が、これらを履修して卒業に必要な単位に算入できることを表す。なお、○印のない科目を履修することは可能であるが、卒業に必要な単位とは認められないので注意すること。
2. 同一の授業科目は重複履修できない。
3. 例外として、「哲学A、B、C」のように複数開講されている科目は、重複して履修することが可能であるが、卒業に必要な単位に算入されるのは、そのうちの1科目のみである。それ以外の科目は随意科目となる。
4. 平成22年度までに「スポーツ・健康科学講義」の単位を修得した学生は、「スポーツと健康を考える」を履修することはできない。
5. 平成22年度までに「エコロジー」の単位を修得した学生、また平成26年度までに「エコロジー（環境問題と経済社会）」の単位を修得した学生は、「エコロジー（環境問題の基礎）（半期2単位）」および「エコロジー（環境問題とエネルギー）（半期2単位）」を履修することはできない。
6. 平成24年度に「アジアを学ぶ（通年4単位）」の単位を修得した学生は、「アジアを学ぶ（半期2単位）」を修得することはできない。
7. 平成27年度までに「キャリア・デザイン概論（半期2単位）」の単位を修得した学生は、「キャリア・デザインⅠ（半期2単位）」を履修することはできない（「キャリア・デザインⅡ」及び「キャリア・デザインⅢ」は履修できる。下記履修可能対応表参照）。
8. 平成27年度までに「経営学特殊講義（キャリアデザイン）」の単位を修得した学生は、「キャリア・デザインⅡ（半期2単位）」を履修することはできない（「キャリア・デザインⅠ」及び「キャリア・デザインⅢ」は履修できる。下記履修可能対応表参照）。

《キャリア・デザイン科目履修可能対応表》

単位修得年度	下記授業の単位修得者について	2016年（平成28年）以降 基礎教養科目《半期》		
		キャリア・ デザインⅠ	キャリア・ デザインⅡ	キャリア・ デザインⅢ
2010～2015年 （平成22～27年）	「キャリア・デザイン概論」《半期》	×	○	○
	「経営学特殊講義（キャリアデザイン）」《半期》	○	×	○

9. 平成26年度までに「アカデミック・スキルズ（個別指導重視型）（半期2単位）」および「アカデミック・スキルズ（講義型）（半期2単位）」の単位を修得した学生は、「アカデミック・スキルズ」を履修することはできない。
10. 平成26年度までに「美とロゴス（通年4単位）」の単位を修得した学生は、「美とロゴス（半期2単位）」を履修することはできない。
11. 平成26年度までに「生物学」の単位を修得した学生は、「生物学Ⅰ（半期2単位）」および「生物学Ⅱ（半期2単位）」を履修することはできない。
12. 各学部・学科の履修規定およびガイダンスに従って履修すること。
13. 国際社会科学部の学生については、平成28年度入学者に遡って「キャリア・デザインⅡ（半期2単位）」、「キャリア・デザインⅢ（半期2単位）」および「インターンシップと仕事経験」を履修して卒業に必要な単位に算入することができる。